

2023年12月8日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 馬場 高一
 (コード番号 8439 東証プライム市場)
 問合せ先 広報 IR 部長 河井 健吾
 (TEL 03-5209-6710)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2023年12月8日の取締役会において持続的成長と中長期にわたる企業価値の向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針の現状認識・取組方針等を作成いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 現状認識

当社は、「金融×サービス×事業」に基づく独自の金融・サービスを提供し、これまで機動的なM&Aや国内外のパートナー企業との共創事業の拡大を中心に、着実な利益成長とROE10%以上のリターンを実現するとともに、PBRについても2013年度以降、1倍を上回る状況が続いておりました。

しかし、前中計期間（2020年度～2022年度）においては、COVID-19およびロシアによるウクライナ侵攻の影響を受けた航空機事業、アジアにおける営業投資有価証券の評価損など3期間累計で約1,588億円（うちロシアの航空会社向け航空機の特別損失748億円）もの損失計上を余儀なくされました。株式市場からは、マクロ環境の変化への対応力やリスクとリターンのバランスに配慮した最適な資産ポートフォリオの在り方が問われるなど、当社の株主資本コストは上昇し、PBRも2022年から現在に至るまで1倍を下回っております。

当社の株主資本コストは現在10%と認識しておりますが、今後は2023年度を始期とする「中期経営計画2027」における各施策の推進のもと、リスク管理の高度化に基づく株主資本コストの低減ならびにROAに徹底的に拘り中長期にわたる収益性の向上を実現し、再びROE10%以上を達成することにより、PBRを改善していく考えであります。

【過去10期間の推移】

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
純利益	331億円	341億円	400億円	436億円	513億円	523億円	563億円	491億円	503億円	48億円
ROE	13.9%	12.5%	13.1%	12.9%	13.7%	12.7%	11.5%	8.7%	8.1%	0.7%
PBR	1.2倍	1.3倍	1.4倍	1.1倍	1.8倍	1.2倍	0.7倍	1.6倍	0.8倍	0.7倍

※PBRにつきましては、各年度末における株価終値をベースに算出しております。

【株主資本コストとROE】

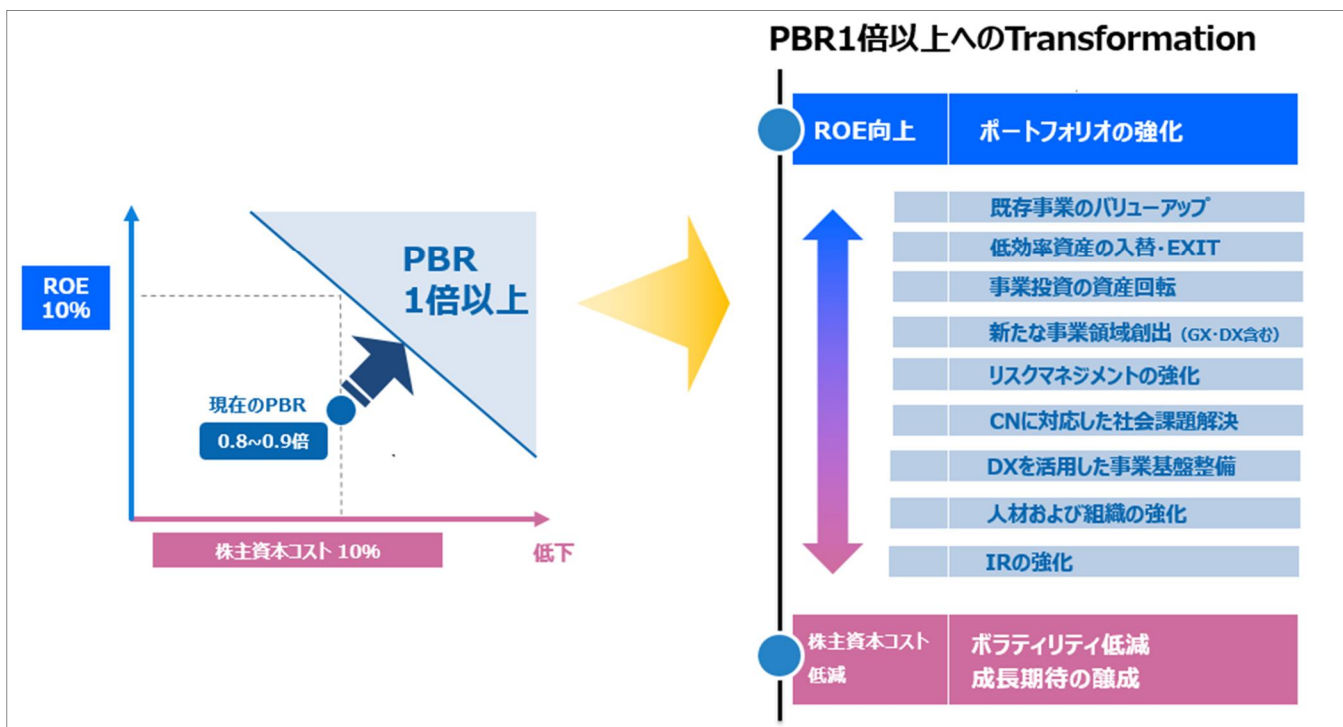


ROE10%超および株主資本コスト低減に向けたTCX（TC Transformation）、株主・投資家との建設的な対話による情報の非対称性の解消を推進し、PBR1倍以上を指向

※ 2024年3月期第2四半期決算の年換算ROE

2. PBR 改善に向けた取組イメージ

- ・稼ぐ力の強化と ESG の推進に注力することにより、PBR1 倍以上への Transformation を実現する。

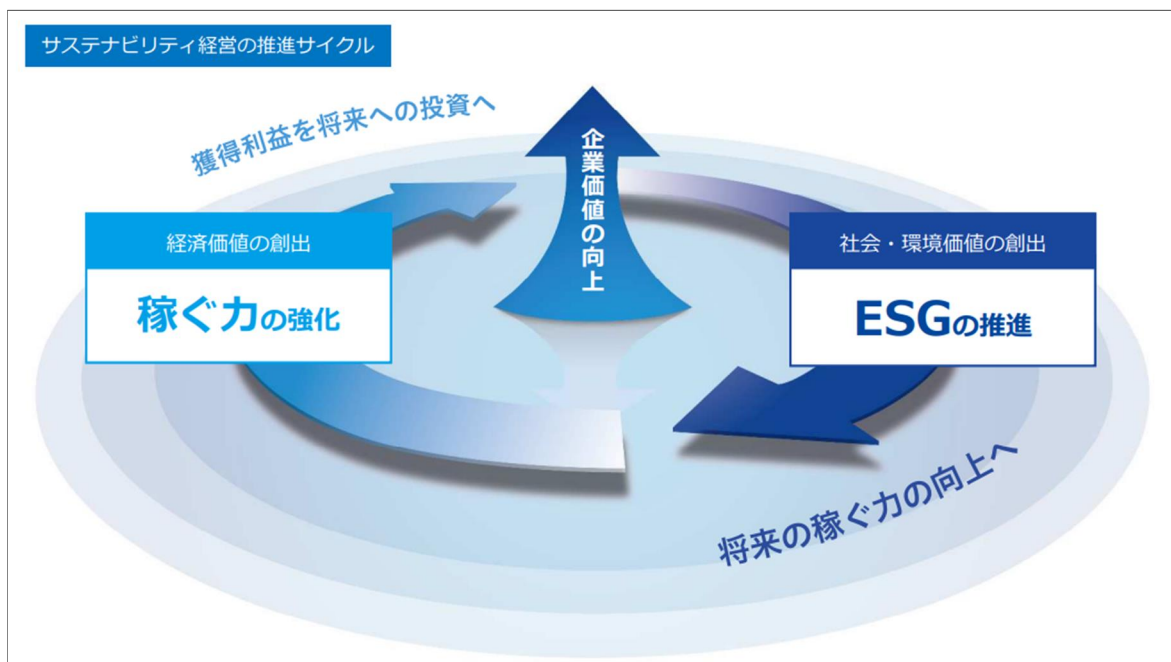


3. 取組方針

- ・「中期経営計画 2027」で掲げた「ポートフォリオ」「人材・組織」「グリーン」「デジタル」の4つの変革(TCX:TC Transformation)を通じた持続的な成長を図ることに加えて、「稼ぐ力の強化」と「ESGの推進」を両軸で推進。

【中期経営計画 2027 P7、P8】





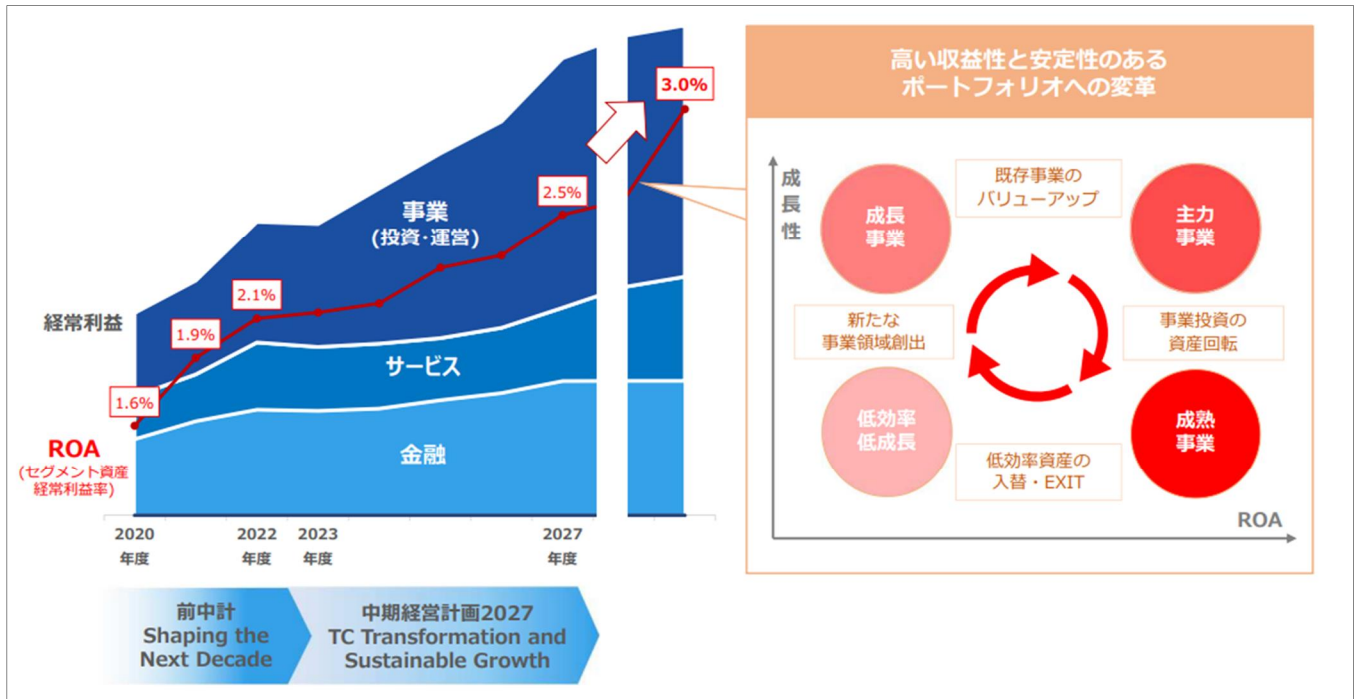
- ・「中期経営計画 2027」で掲げた財務目標および非財務目標の達成。
 - 【財務目標】2027年度 純利益 1,000 億円、ROA1.4%、ROE10%
 - 【非財務目標】2030 年度の GHG 排出量 50%削減に向けた取組み：33%～50%、
エンゲージメント指数：肯定的回答率の維持・向上
- ・「中期経営計画 2027」のバランスシートマネジメントに基づき、成長分野への投資（セグメント資産の増加）と配当性向 35% 程度の双方を推進。

4. 具体策

① 稼ぐ力の強化

利益成長と ROA 向上に徹底的に拘り、脱炭素・社会インフラ・サーキュラーエコノミーなどの成長分野へのポートフォリオ入れ替えと共に、「サービス」「事業（投資・運営）」のビジネスカテゴリーの割合を高め、早期に ROA3%（セグメント資産経常利益率）を目指す。

【中期経営計画 2027 P16】



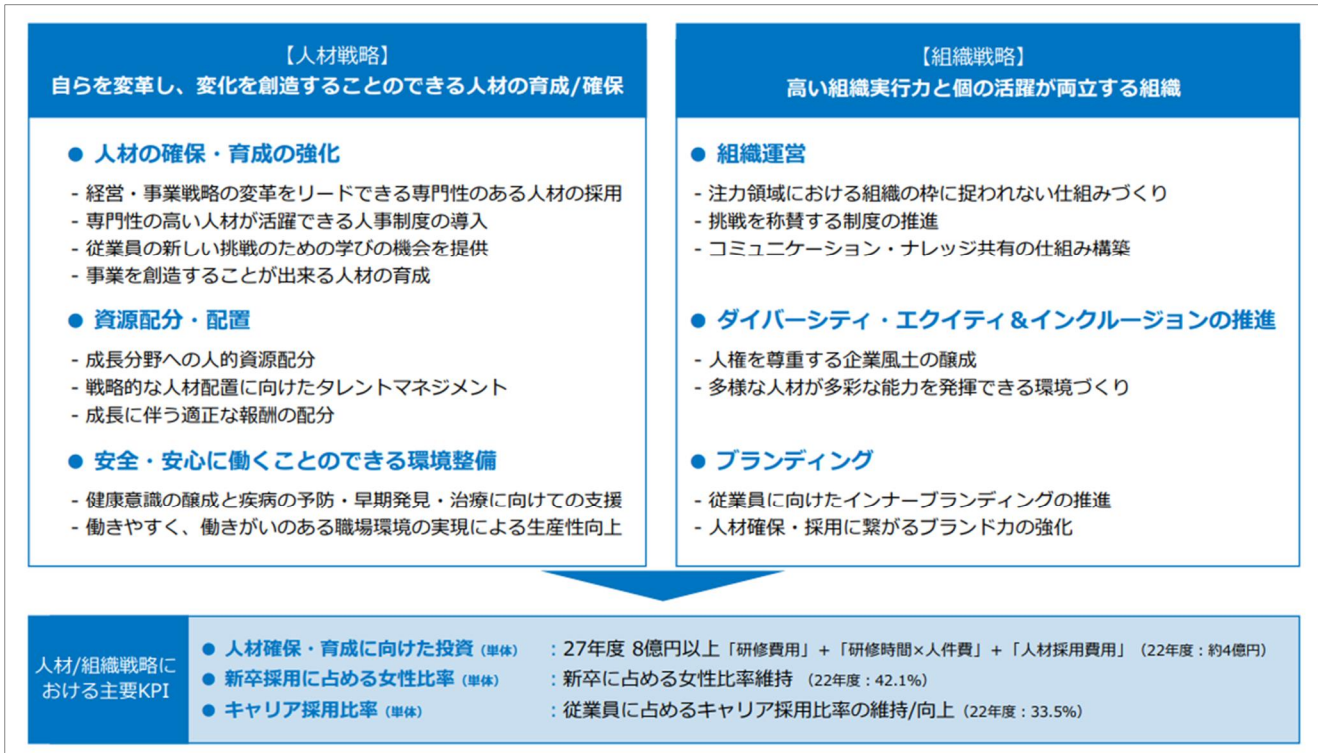
【中期経営計画 2027 P17】



② ESG の推進

・人材/組織戦略 (HRX)：経営戦略・事業戦略を支える人材戦略と組織戦略の着実な遂行

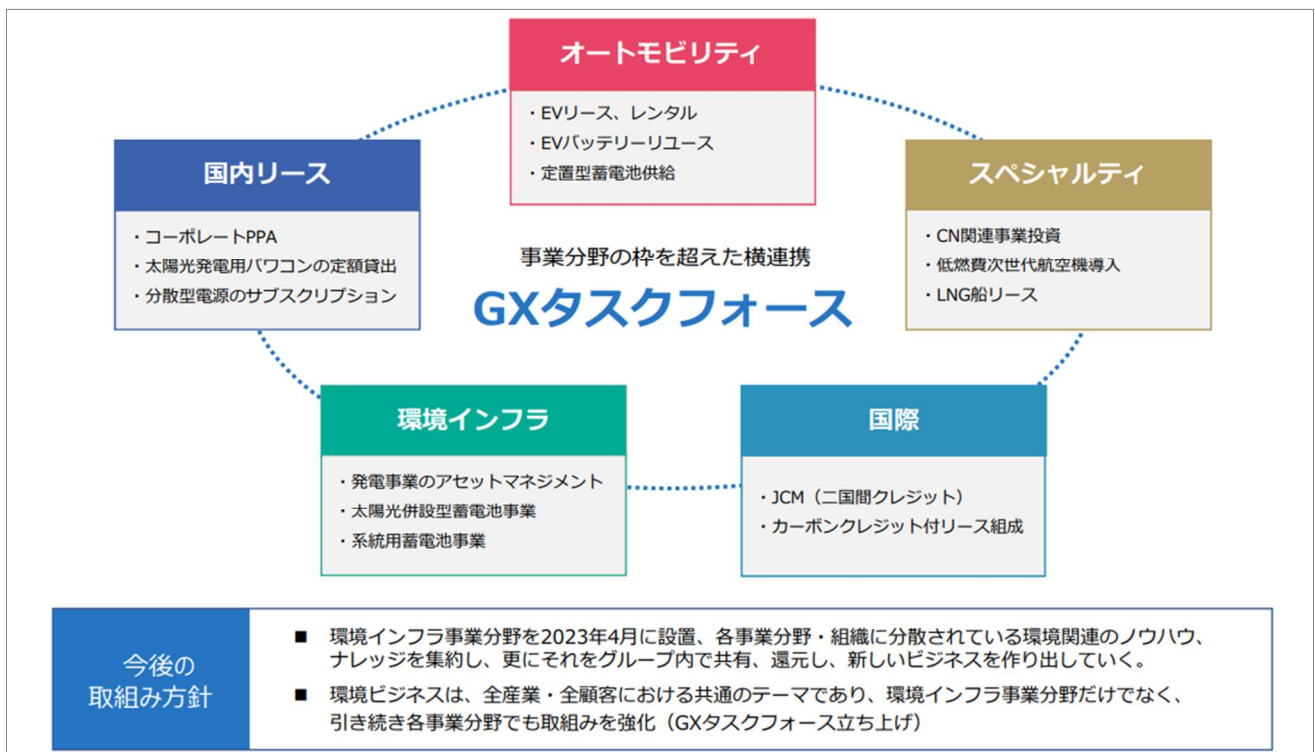
【中期経営計画 2027 P28】



・カーボンニュートラル戦略

・事業分野の枠を超えた GX タスクフォースを立ちあげ、カーボンニュートラル関連の事業の創出と組織をまたいだ連携推進。

【中期経営計画 2027 P30】



・DX 推進

- ・デジタル技術を有効活用し、顧客提供価値の向上および社内業務プロセスの生産性向上を実現。

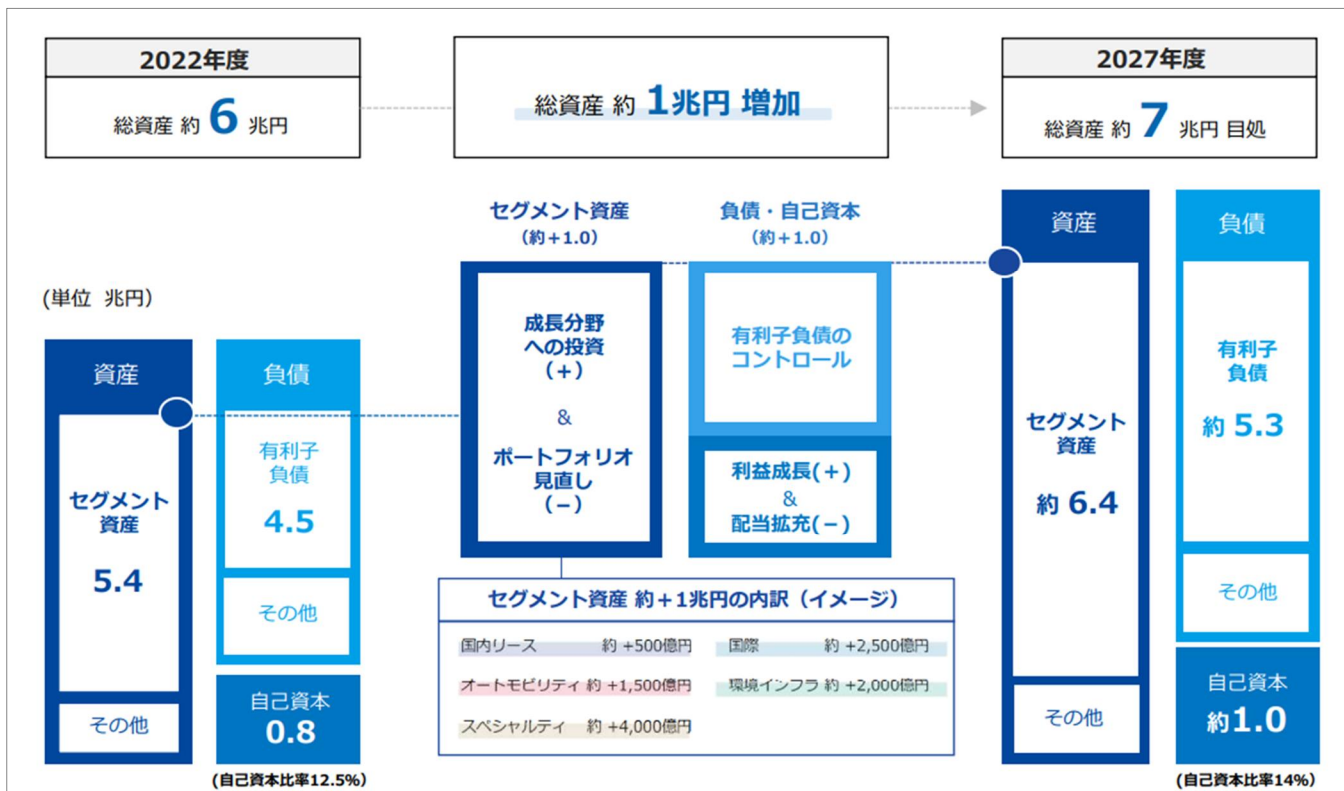
【中期経営計画 2027 P31】



③ バランスシートマネジメント

- ・相対的に ROA の高い事業等への投資に基づくセグメント資産の増加を計画しており（総資産約 1 兆円増加）、ROE などの資本効率の向上を実現する。

【中期経営計画 2027 P24】



以上